

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

◎基本情報

事務事業名		地域経済活性化推進事業(エコミックガーデニング)		担当部署	経済建設部 商工政策課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	鳴門市中小企業振興基本条例、 鳴門市創業支援事業計画	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業期間	開始	平成 24 年度
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと			終期	未定
(小項目)		産業				
施策	1	産業の振興と経営基盤の充実強化				
基本事業	1	地場産業の育成・振興				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 ・市内中小企業者 ・中小企業支援関係機関						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	中小企業者が活動しやすい環境をつくり、成長を促すことにより収益の向上やそれに伴う雇用の創出、税収の増加を図る。						
事業計画	29年度に何を計画していたか	・企業訪問を実施し、把握したニーズや新しい取り組みに対する支援策を検討する。 ・中小企業振興基本条例に基づき事業を実施する。 ・創業促進事業計画の変更認定を受ける。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位
		がんばる中小企業応援パッケージ事業利用件数	10	15	15	15	15	件

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・がんばる中小企業応援パッケージ事業の募集及び実施を行った。 ・市内企業訪問を実施し、上記条例と支援制度の周知を行った。 ・創業支援事業計画の変更認定を受けた。 ・新規施策の検討や事業の見直しのため、中小企業振興施策検討委員会を開催した。					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 企業訪問数(延べ)	150	100	150	150	150	件
	2 起業・創業相談件数(延べ件数)	39	16	5	5	5	件
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	がんばる中小企業応援パッケージ事業利用件数	13	14	—	—	—	件
	目標達成率(実績/目標)		93.3	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況			計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成29年度	当初予算額	0	0	0	0	7,826	7,826
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	7,826	7,826
		決算額	0	0	0	0	6,352	6,352
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)		総人件費		総事業費
		2.0	0.0		14,468		20,820	

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：地域経済活性化推進事業(エコノミックガーデニング)】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	6,909	6,352	7,816	7,816	7,816
	うち一般財源	6,909	6,352	7,816	7,816	7,816
	人件費	14,266	14,468	14,468	14,468	14,468
	総事業費	21,175	20,820	22,284	22,284	22,284

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		中小企業振興施策検討委員会の開催により、新規施策の検討や事業の見直しの体制ができ、有効であった。
	効率性	B:概ね効率的だった		中小企業振興施策検討委員会の開催により、様々な立場からの意見を聴取できて概ね効率的であった。
②成果に対する評価	指標名	がんばる中小企業応援パッケージ事業利用件数		目標値には届かなかったが、前年度と同等の件数の利用があった。
	目標	15	件	
	実績	14	件	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		がんばる中小企業応援パッケージ事業の種類によっては利用数の偏りが見受けられたが、事業実績については概ね満足のものであった。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	中小企業振興基本条例理念の具体化として、中小企業支援を明確に打ち出した施策の展開が求められる。そのためには企業訪問を幅広く実施し、継続していく。企業訪問を通じて信頼関係の構築や、得られたニーズ、課題について29年度に設置をした「中小企業振興施策検討委員会」にて、事業化に向けて検討を行う。また、既に実施をした施策についても同会議にて検証を行い、適宜内容の見直しを行うことが必要となる。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問実施による新たなニーズ、課題の把握。 鳴門市ががんばる中小企業応援パッケージ事業の実施。 新規施策の検討や事業の見直しのため、中小企業振興施策検討委員会を開催。 			
	H31年度	前年度の実施内容を検証し、決定する。			